

まち
ニライの都市をめざす



議会だより

No.
74
2013年12月定例会
発行
2014年2月



**北谷町第二小学校学芸会
4年生劇「ミコ」の
ラストシーン!**

平成25年度補正予算	P2
条例の制定・一部改正	P3
道路行政	P5
抗議決議・意見書・陳情	P6~7
一般質問 8人が登壇	P8~15



条例の制定・一部改正



平成 25 年度 補正予算




「北谷町特定駐留軍用地内土地取得事業基金条例」の制定

提案理由
 沖縄県における駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用の促進に関する特別措置法に規定する特定駐留軍用地における土地の取得を目的として、町が行う事業の費用の財源に充てるため、北谷町特定駐留軍用地内土地取得事業基金を設置するもの。

Q 特別措置法で特定駐留軍用地と指定されたということだが、本町には面積的にどれだけの用地が存在するののか。

A 日米安全保障協議委員会において返還することが合意されたキャンプ桑江の区域ということになっている。



一般会計

補正前	137億9,104万2千円
補正額	4億7,130万2千円
総額	142億6,234万4千円

公共下水道事業特別会計

補正前	7億2,061万5千円
補正額	1,665万2千円
総額	7億3,726万7千円

補正の主な理由
 歳入：主に一般会計繰入金。
 歳出：玉上地区排水路整備工事における付帯工事(工作物の撤去復旧工事)等

「北谷町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正」

提案理由
 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部改正に伴い、北谷町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する必要がある。

「北谷町特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金条例」の制定

提案理由
 特定防衛施設周辺整備調整交付金を財源とした基金を設置するため、北谷町特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金条例を制定する必要がある。

Q 今回の基金について、予算の範囲でということになっているが、どの程度積み立てる考えているのか

A 給食センターの基本構想を始めまして、基本設計、実施設計という形で設計を進めていくことになると思うが、2～3年後から着工するということになる。3～4年間という積み立て期間が出来るので、5億程度の積み立てということを想定している。

「北谷町道路占用料徴収条例の一部を改正」

提案理由
 北谷町道路占用料徴収条例は道路法及び道路法施行令を引用していることから、政令の施行に伴い、本条例の一部を改正する必要がある。

「北谷町母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正」

提案理由
 沖縄県母子及び父子家庭等医療助成事業実施要綱の一部改正により、母子家庭の母及び父子家庭の父の定義に、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第一〇条第一項の規定による命令の申立者を加えるための改正。

「北谷町附属機関設置条例の一部を改正」

提案理由
 「北谷町子ども・子育て会議」を設置するため、北谷町附属機関設置条例の一部を改正し、「北谷町子ども・子育て会議」を附属機関として加えるものである。

「北谷町道路占用料徴収条例の一部を改正」

提案理由
 北谷町道路占用料徴収条例は道路法及び道路法施行令を引用していることから、政令の施行に伴い、本条例の一部を改正する必要がある。

一般会計補正予算の主な内容

歳入は、主に町税の補正、国有提供施設等所在市町村助成交付金の補正、国庫支出金において国の交付決定に基づく特定防衛施設周辺整備調整交付金、地域の元気臨時交付金の補正、町有地の財産売却収入の補正及び基金繰入金等についての補正となっている。

歳出は、主に物件費、維持補修費、扶助費では認可保育園の適切な運営を図るため認可保育園支弁費、宮城区保育所用地において整備中の法人保育所整備に係る整備事業補助金、北谷公園野球場スコアボード改修事業、町立博物館用地取得事業などの普通建設事業費及び、新たに設置する「北谷町特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金」。「特定駐留軍用地内土地取得事業基金」への積立金等についての補正。

また、今回5件の繰越明許費及び7件の債務負担行為、1件の地方債の追加となっている。

質疑応答
 (一般会計補正予算)抜粋

問 町内小中学校コンピュータ整備事業交付金の減額の理由は。

答 事業の入札に伴い減額の決定があったため。

問 認可保育所建設事業の年度内完工できない理由は。

答 待機児童解消加速化プランに添った計画のある保育園に対して基準額に2千万円の増額ができるようになったことから、県と基準額調整があったため。

問 光熱費が400万円、主に海業振興センターとあるが、具体的内容は。

答 海業振興センターは、いったん町が全体の光熱費を支払った後、各テナントからそれぞれ徴収する仕組み月約80万円の想定。

問 地方債の年間の利息は。

答 利息は一億二千四百万円、元金償還は約七億円、計八億円の償還をしている。



あの一般質問どうなった？

僕も、私も安心して登下校したいよ！
お年寄りも、ゆっくりしか移動ができないよ！
やっぱり、歩道をちゃんと整備してほしいね！

答弁
歩行者の安全対策のため路側帯及びカラー舗装設置を進めていきたい。

県営桑江団地敷地内道路の駐車場が撤廃される！
これまでの車両はどこに駐車すればいいの？

答弁
個人の駐車場の補助はできない。

桑江17号線(仮設道路)の現在通行可能な時間は、午前7時から午後8時。庁舎での会議、会合等一般開放時間は午後10時まで。帰りはどうするの？
せめて施設開放時間まで延長すべきでは。

これっておかしくない？

答弁
仮設道路だから難しい。

北谷町障がい者地域活動支援センターの指定管理者の指定

- 1 管理を行わせる公の施設
名称 北谷町障がい者地域活動支援センターたんぼほ
所在地 北谷町字上勢頭837番地1
- 2 指定管理者となる法人
名称 社会福祉法人 残波かりゆし会
代表者 理事長 知花 眞市
所在地 読谷村字座喜味1866番地
- 3 指定の期間
平成26年4月1日から平成31年3月31日まで



北谷町シルバーワークプラザの指定管理者の指定

- 1 管理を行わせる公の施設
名称 北谷町シルバーワークプラザ
所在地 北谷町字上勢頭837番地1
- 2 指定管理者となる法人(団体)
名称 公益社団法人 北谷町シルバー人材センター
代表者 理事長 源河 朝明
所在地 北谷町字上勢頭837番地1
- 3 指定の期間
平成26年4月1日から平成31年3月31日まで



北谷町健康トレーニングセンターの指定管理者の指定

- 1 管理を行わせる公の施設
名称 北谷町健康トレーニングセンター
所在地 北谷町字美浜2番地1
- 2 指定管理者となる法人(団体)
名称 美津濃株式会社
代表者 代表取締役社長 水野 明人
所在地 大阪市中央区北浜4丁目1番23号
- 3 指定の期間
平成26年4月1日から平成31年3月31日まで



財産取得

町立小中学校教育用コンピューター式として下記の財産取得。

記

- 1 取得する財産 町立小中学校教育用コンピューター式
- 2 取得予定金額 金4,610万8千713円
- 3 契約の相手方 住所 沖縄県那覇市字安謝638番地
商号 株式会社 興洋電子
氏名 代表取締役社長 渡名喜 庸順



玉上地区排水路整備工事請負契約の変更

平成25年6月20日議案第35号で議決された玉上地区排水路整備工事の請負契約の変更。

記

- 1 工事名 玉上地区排水路整備工事
- 2 当初契約額 金6,457万5千円
- 3 変更増額 金544万4千円
- 4 変更後契約額 金7,001万9千円
- 5 契約の相手方 住所 北谷町字玉上218番地
商号 崎原土建株式会社
氏名 代表取締役 崎原 盛光



提案理由説明

今回の変更内容については、安全管理のため不発弾調査に係る磁気探査及び工事用車両通路の鉄板設置を追加したことが主な増額変更理由。



抗議決議・意見書・陳情

消費税増税中止を求める陳情・意見書 (賛成:11、反対:5、欠席2)

あて先=衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣



反対討論

消費税増税中止を求める意見書に反対の立場から討論を行います。社会保障制度をどう守るか、財源をどう確保するかが争点のひとつとして問われている。増大する社会保障費を補う安定財源として、消費税増税が決まった。社会保障制度をどうするか、具体的な展望もありません。消費税増税の反対だけを掲げていること

賛成討論

社会保障のためという導入、増税されたが、実態は法人税減税による減収分の穴埋めとなっている。本来、税はその所得負担能力に応じて課税されるもの。本気で低所得者のことを考えると、消費税増税をしないことが一番の対策ではないか。消費税増税は、日本の経済と財政に取り返しつかない打撃を与えることになるのではないかと。1997年の消費税増税を引き金とした大不況で、税収が落ち込み、財政危機を悪化させた歴史が証明している。消費税増税が社会

は残念でならない。財源確保は、政治の責任であることを強調しておきたい。消費税には逆進性があり、低所得者ほど負担が重く、それを避けるために生活に直結する食料品などの軽減税率の導入が明記された。将来に責任を持つ観点から、国民が互いに幅広く支え合う仕組みが必要である。よって消費税増税中止を求めるのに反対。

保障と税の一体改革をうたいながら、実際には公共事業と税の一体改革と言ふべきものになっている。沖縄県の試算では、消費税増税が10%になったら、四人世帯家族で年平均34万6千円の増税に成ることが試算されている。これを単純に北谷町に当てはめると、町民は20億円以上の増税になることが明白になっている。こういう消費税増税を進めたら、本当に県民、町民の暮らしはますますひどくなるばかりだということに思われます。よって消費税増税中止を求めるのに賛成。

特定秘密保護に関する法律案に反対する町議会決議等採択の要請についての陳情書 (退席:4、欠席1)



特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書 (賛成:13、退席:4、欠席1)

あて先=衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、少子化対策担当大臣



委員長報告に対する質疑・応答 「特定秘密保護法」

問 委員会審査の時に採決にあたって、お1人の議員が退席をしたという報告があったが、退席の理由についてどう述べられたのか。

答 委員の意見を尊重して、退席したいということで御了承いただきました。

問 委員会は本来、原則公開ですよね。退席する場合でも、こういう理由で退席するということを述べるのが望ましいのでは。それがきちんと議会性、民主主義に基づいた在り方ではないか。

答 「この法律は、国民の安全や国益を守るために、情報の漏えいを防ぎ、国内外から情報を入力し、政府の安全保障や外交政策に役立てることを目的としている。国民の「知る権利」と報道の自由は守られており、特定秘密保護法は必要と考える」ということで、意見を述べて、採決の時は退席している。

辺野古移設を強行に押し進める政府に対して激しく抗議し、普天間基地の県内移設断念と早期閉鎖・撤去を求める意見書 (賛成:13、退席:3、欠席2)

あて先=衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務省特命全権大使（沖縄担当）、沖縄防衛局長



「社会の支え手」を實踐するシルバー人材センターへの支援の要請についての陳情書 (賛成:全員)



町政をばり問う!!

Q 児童生徒の通学時の安全、高齢者歩行の安全対策、歩行者専用道路が必要

A 歩行者の安全対策のための路側帯及びカラー舗装設置を進めていきたい



たまなほ ひでこ 玉那覇淑子 議員

保育料無料化、学校給食費無料化は

問 第1子年齢範囲拡充は。

答 認可保育所と認可外保育施設との保護者負担の格差を縮小することが最優先の課題であることから、検討課題とさせていただきます。

問 第3子以降全額補助、第2子半額は可能か。

答 第3子以降は、認可保育所に入所した場合と同様に、無料となるよう検討を進めている。

問 第2子の半額についても、今後の検討課題。

問 補助対象となる本町の保育園と園児数、その予算額は。

答 町内の認可外保育施設のみでなく、町民で他市町村の認可外保育施設に入所している場合も対象としており、平

地域防災、学校防災

問 地域防災組織の立ち上げなどの防災意識も高まっているが、各行政区の取り組み状況は。

答 栄口、美浜、北玉、宮城区自治会が自主防災組織を立ち上げ、各行政区独自の訓練想定を考案し避難訓練を実施している。

問 学校防災マニュアルの作成は。

答 国や県の防災マニュアルを参考に、各学校の現状にあわせた学校防災マニュアルを作成し、防災体制についても、記載されている。

問 各学校で、防災体制は大きく異なると思うが、取り組み状況は。

答 防災体制や訓練の重点のおき方については、学校の実態に応じた訓練が実施されている。

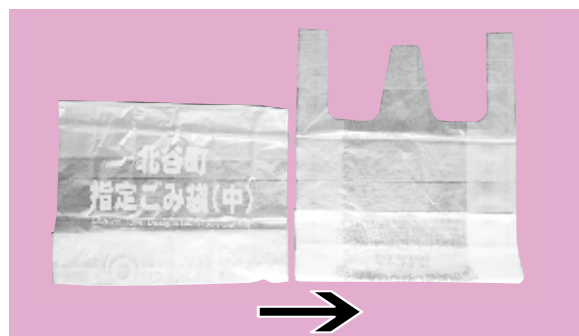
公園の安全対策と利活用

問 公園の安全管理について、遊具の調査、安全対策はどのように行われているか。

答 指定管理者が公園施設製品整備技術士及び公園施設製品安全管理士がいる専門業者に委託発注し実施。

問 ①公園の利活用調査②公園のあり方の見直し③次世代交流の場としての利活用は。

答 ①町内の小学校及び保育園の遠足に多く利用され、さらに沖縄本島中南部の小学校等からの遠足にも利用されている②町内の多くの公園は設置目的に合った利活用がされていると考えている③今後は、



持ち手付きゴミ袋に改善を!

環境衛生

問 レジ袋型ゴミ袋の導入を。

答 現在、平成26年度に作成する予定で準備を進めている。

問 有効期限切れの消化器の処分対処方法は。

答 消化器の廃棄並びにリサイクルに関する一連の流れを、町のホームページ及び広報誌等を活用して行いたい。

問 消防署、業者と連携した取り組みができないか。

答 消防と業者との連携に関しては、どのような事が出来るか検討したい。

Q ポリテクセンター地内に計画されている防災拠点整備取り組みの、給食センター、ニライ消防の移転の工期はいつ頃になるか

A 平成24年度基本構想を策定、具体的道路計画は平成26年度以降、消防署整備事業はニライ消防が進めていく



おほな やすこ 大浜ヤス子 議員

防災拠点整備

問 ニライ消防跡地の利活用計画は提案として、町営総合体育館の建設を推進してはどうか。

答 当地は比謝川行政事務組合が所有する物件のため、本町独自で計画を進める状況ではない。しかし、新たな進展地として高く評価している。

教育行政

問 学力向上に取り組んでいく

道路行政

問 道路側溝の鉄製蓋の改良は。

答 滑りやすさについては、改良されてきているが、表明水を早く側溝内に取り込むための形状となっていることから、大幅な改良は難しい。

問 ①鉄製にしている理由②コンクリートにした場合のリスクがあるのか。

答 ①車両の通過に耐えられる強度を有していること②コンクリート製では、破損による事故の発生、がたつきなどによる騒音も大きいことから、鉄製品が採用されている。

火葬場・斎場を問う

問 北中城村、北谷町で構成されている中部南地区火葬場・



次回の公募が待たれる!!

健康作り

問 健康作り推進委員の現状と活動状況は。

答 「第2次健康ちやたん21」の取り組みの中で栄養・食生活対策を担っている。

問 健康寿命を延ばすため本町が推進している具体的な取り組みは。

答 受動喫煙のない快適な環境整備。地域課題に応じた健康教室の開催。検診受診後の結果説明等、細やかに対応。

問 平成22年度から平成24年度現在までの実績で①特定健診②人間ドック③脳ドックの受診率④検診結果の状況⑤課題を伺う。

答 平成22年度27・3%平成24年は①30・9%②定員700名に拡大③合計475人、前年より67人増。受診率は67・8%④特定健診受診者は1,568人の内、積極的支援者は99人。動機付け支援者は174人⑤健診受診率の向上が課題。

火葬場・斎場を問う

問 北中城村、北谷町で構成されている中部南地区火葬場・

斎場建設の進捗状況、場所の選定は。

答 平成23年から勉強会、会議を重ね24年「(仮称)中南部地区火葬場・斎場建設検討部課長会」設置。15の候補地から中城村の1カ所に絞ったところ。地元の合意形成、財源確保等々検討を行い最終決定をする。

問 現在の新川墓地公園の状況、窓口での相談内容は。

答 公共移転墳墓2基、一般公募分墳墓2基が建設された。公共移転対象墳墓の時期は話し合いの中で、募集時期や資格等の問い合わせや早くお墓を建てたい等の相談がある。

問 次回の公募の予定は。

答 公募残り分12基を26年度中に行う考え。



Q 町民目線の町政を運営するためにも町長への手紙を受け入れる体制を作る考えは

A 多くの町民と意見交換するため各自治会に出向き行政懇談会を開催、庁舎内の目安箱や手紙等での意見も行政運営の参考にしている



みやざと あゆみ 議員

町民の健康づくりは

町民の健康づくりは

総合窓口案内で英会話ができる職員を配置の条件として委託業者と契約を交わして、対応している。

北谷町に転入の外国人がよく利用する課で、英語など、話せる職員採用の検討は。

制度改正等にも対応できるように、住民課窓口にて加除式のファイル等を無料配布し、配布されたパンフレット等資料を綴じる方法を検討。

医療、年金、相談事等、新しく転入する人に配布する北谷町案内ブックを作る考えは。

健康トレーニングセンター・ちゃとれの利用者状況は。

平成24年度の利用者が延べ2万2千517人で、うち一般が2万1千917人、学生が600人、町内が2万624人、町外が1万893人。

子宮がん、乳がん検診を30歳から無料の考えは。

子宮がん20歳以上乳がん40歳以上対象に5歳刻みの節目の対象者に無料クーポン券配布。

町民目線の行政を問う

健康トレーニングセンター・ちゃとれの利用者状況は。

平成24年度の利用者が延べ2万2千517人で、うち一般が2万1千917人、学生が600人、町内が2万624人、町外が1万893人。

子宮がん、乳がん検診を30歳から無料の考えは。

子宮がん20歳以上乳がん40歳以上対象に5歳刻みの節目の対象者に無料クーポン券配布。

健康トレーニングセンター・ちゃとれの利用者状況は。

平成24年度の利用者が延べ2万2千517人で、うち一般が2万1千917人、学生が600人、町内が2万624人、町外が1万893人。

子宮がん、乳がん検診を30歳から無料の考えは。

子宮がん20歳以上乳がん40歳以上対象に5歳刻みの節目の対象者に無料クーポン券配布。

健康トレーニングセンター・ちゃとれの利用者状況は。

平成24年度の利用者が延べ2万2千517人で、うち一般が2万1千917人、学生が600人、町内が2万624人、町外が1万893人。

子宮がん、乳がん検診を30歳から無料の考えは。

子宮がん20歳以上乳がん40歳以上対象に5歳刻みの節目の対象者に無料クーポン券配布。

健康トレーニングセンター・ちゃとれの利用者状況は。

平成24年度の利用者が延べ2万2千517人で、うち一般が2万1千917人、学生が600人、町内が2万624人、町外が1万893人。

子宮がん、乳がん検診を30歳から無料の考えは。

子宮がん20歳以上乳がん40歳以上対象に5歳刻みの節目の対象者に無料クーポン券配布。

健康トレーニングセンター・ちゃとれの利用者状況は。

平成24年度の利用者が延べ2万2千517人で、うち一般が2万1千917人、学生が600人、町内が2万624人、町外が1万893人。

子宮がん、乳がん検診を30歳から無料の考えは。

子宮がん20歳以上乳がん40歳以上対象に5歳刻みの節目の対象者に無料クーポン券配布。

Q 町財政、平成18年度予算と平成25年度予算の自主財源の比較を問う

A 自主財源の平成18年度予算約34億7,800万、平成25年度約61億1,600万でおよそ26億3,800万の増



おのみね いさむ 議員

自主財源増は

先の町長選で内部資料提示の自主財源増の主な項目別を伺う。

固定資産税、平成18年度当初予算額約15億200万円、平成25年度当初予算額約25億8千800万円増。主な要因、人口増加、建築の増加、負担調整措置等による。財産収入、平成18年度当初予算額約2億4千700万円、平成25年度当初予算額約9億2千200万円増。主な要因、フィッシュヤリ1ナ地区及び桑江伊平地区の土地売却による。繰入金、平成18年度当初予算額約5億6千100万円、平成25年度当初予算額約12億6千300万円増。主な要因、防災拠点整備事業に、土地購入費の財源として普通財産処分金運用基金、キャンプ桑江北側返還跡地まちづくり基金及び浜川漁港多目的利用施設整備地区開発基金からの繰入れによる。

学校給食の無料化は

嘉手納町で実施、北谷町実施の考えは。予算見積もりは。

嘉手納町は、要保護、準要保護等の就学援助を受けている児童生徒を除いた町立学校在籍の児童生徒に全額補助。本町の場合予算額は、1億1千935万2千200円を見積。町では、第3子以降全額補助の実施に向けて検討中、予算額636万4千600円を見積もる。

町内巡回バス運行は

ユニオン北谷店、ニライセンター、宮城、砂辺地域、役場、ジャスコ北谷店、ハンビータウン等を結ぶ町内巡回バスを提案。通勤通学、買い物等の視点から、ぜひ調査検討を要望する。

町は米軍基地の存在で集落が分断、公共施設等利用に不便。地形的に徒歩移動の、高齢者、障がい者、学生などの交通弱者に厳しい状況を踏まえ、次年度、現状や住民ニーズの把握、公共交通の課題を整理、地域循環バス運行に向けた計画、将来的な交通体系の策定など持続可能な公共交通システム検討をしたい。運行経路等次年度に調査検討。

北前地域通学バスを問う

年間予算と運行時間、無駄がないか。巡回バス運行で、スクールバスは不要では。

本年度当初予算額、402万4千円。運行時間、登校時3便。下校時月曜日5便、火曜日から金曜日まで4便。

住居表示を問う

住居表示実施の考えは、予算見積もりは。

本町の既存住宅地、特に字吉原地域は、戦後の混乱期に自然発生的に住宅地を形成。基盤不整備の中、高い密度で住宅等が建築。当該地域は、エリアが広く地番も不規則で飛び地や、同一地番に複数の住宅が密集など課題が多い。平成21年度に、地図データを基礎に事前調査実施。住居表示実施の技術的難易度も高く、住居表示の実施は難しいが、実施効果は高い。平成26年度は、字吉原地域の、更なる調査の導入、住居表示実施に向けて取り組んでいきたい。予算算出には至らず。



欲しい住所表示!

後期高齢者医療保険料の補助は

嘉手納町が補助実施。本町の実施は。予算見積もりは。

本町の場合の概算見積、平成25年6月時点で被保険者数2千225人に対し被保険者均等割額は約5千900万円を見積もる。

教育行政を問う

英国、ハワイへの学生派遣と同じように、近隣諸国アジアとの交流事業をする考えは。

英国派遣交流事業は今年度から英国からの派遣受け入れを行う相互交流を実現し、ハワイ短期留学派遣事業は、今年度が初年度。今後は、両事業の円滑な執行と充実を図っていく。新たにアジア近隣諸国との交流事業の展開は、厳しい。

住居表示を問う

住居表示実施の考えは、予算見積もりは。

本町の既存住宅地、特に字吉原地域は、戦後の混乱期に自然発生的に住宅地を形成。基盤不整備の中、高い密度で住宅等が建築。当該地域は、エリアが広く地番も不規則で飛び地や、同一地番に複数の住宅が密集など課題が多い。平成21年度に、地図データを基礎に事前調査実施。住居表示実施の技術的難易度も高く、住居表示の実施は難しいが、実施効果は高い。平成26年度は、字吉原地域の、更なる調査の導入、住居表示実施に向けて取り組んでいきたい。予算算出には至らず。

女性、男性の状況は。

谷町役場の男性職員の育児休暇は②係長以上の役職に就く女性、男性の状況は。

海外留学派遣プログラムでの英国、ハワイへの短期留学で学生を派遣した期間。また、帰国後の報告会は。

住民の要請はなかったか!



必ず!! 町政を問へ

Q 今夏オープン予定のフィッシャリーナ地区 大型ホテル関連に伴う周辺地域の整備は

A 今夏の開業に間に合わせてマリーナ、緑地や遊歩道、ホテル、ウエディング、 ライトアップなどの様々な機能を融合させ各種インフラの整備に取り組んでいる



すがま ちょうえい 洲鎌 長榮議員

問 本町の現状及び対策は。
答 国や県の補助事業の採択時期や交付決定の時期などの要因で、工事発注時期が集中している現状もある。対策としては、適切な単価等の設定の検討、不足する技術者等の確保、関係者による

公共工事における安定的な技術力の確保

問 町が整備すべき費用とタイムスケジュールは。
答 約3億2千万円の予算で整備予定。平成29年度までに防波堤の景観向上、マリーナ機能の充実、各種ライトアップ、植栽・駐車場等の整備を予定。

大型ホテル関連に伴う周辺地域の整備は

問 町が整備すべき費用とタイムスケジュールは。
答 約3億2千万円の予算で整備予定。平成29年度までに防波堤の景観向上、マリーナ機能の充実、各種ライトアップ、植栽・駐車場等の整備を予定。

Q 北玉小学校の通学路の安全対策は

A 交通量を踏まえ、一時停止等交通規制、道路の滑り止め安全対策、交通事故抑止検討会を開催し対策を推進していく



なかし やすお 仲地 泰夫議員

通学時の安全対策

問 交通規制も考えているか。
答 沖繩署との検討で交通規制に伴い、周辺道路の渋滞等新たな事故発生も踏まえると慎重を要する。保護者の送迎の自粛も必要と思う。
問 旧役場前線と謝荊中央線の道路整備と計画は。
答 整備計画は、県道24号線交差点から謝荊公民館交差点まで延長。県道24号線から160mまで整備を終えている。また、謝荊中央線の整備は、北玉小体育館手前までの約130m区間と幅員9・5mまで拡幅し、通学路として整備する計画。早期実現のため

町民の生命を守る 防災対策

問 白比川沿い元ゲートポールの避難通路の整備②白比川線道路の空洞調査と補修工事の計画は。
答 ①町の排水路の上を利活用する計画であったが、大雨時は排水路が冠水するようので、排水路機能改修と併せて避難通路を確保する計画②平成26年度から国道58号線白比橋から上流に向かって約160mを基地側から施工すると中部土木事務所から報告。

火葬場建設

問 現在までの火葬場建設の進捗状況は。
答 安価で利用でき、町民の利便性を図るために、平成22年8月から宜野湾市、西原町、北谷町、中城村並びに北中城村の5市町村による広域火葬場建設に関する会議を行って

町長の選挙の公約

問 ①中学校卒業までの通院費の無料化②学校給食の無料

東部地域の住環境整備

問 都市マスタープランに住居の建て替え及び緊急車両の通行困難である東部地域を整備しておく必要があるとあつたが、今後の進捗状況は。

商業施設における 多言語表示

問 外国人観光客に快適なサービスを提供するために事業者を誘導する考えはないか。
答 多言語表記を含む観光案

町職員採用応募等と 今後の方針

問 職員採用枠について職員との意見交換はあるのか。
答 意見交換はしていないが、



完成間近のヒルトンホテル

町民との対話で協働の町づくりを推進します。

基本施策10

町民が平和で、豊かに、安心して暮らせるまちづくりを推進します。

- 1 平和憲法を守り、平和を基本として、米軍基地の整備縮小を促し、爆発のない平和で豊かなまちづくりを推進します。
- 2 北谷町平和憲法の理念のもと、戦争体験を継承し、平和を基本として、平和なまちづくりを推進します。
- 3 町民が安心して暮らせるまちづくりを推進します。
- 4 米軍基地の縮小を促し、平和なまちづくりを推進します。

町長の公約の実現は！



Q 本町と中頭教育事務所管内の学力向上の取り組みと現状は

A 町推進協議会と連携、また中頭地区学力向上推進協議会を結成し管内の市町村全体の実践報告会を毎年開催



照屋 正治議員

問 次年度以降の県教育庁の部活動、学校行事等の見直し方針の内容と本町の考えは。
答 内容は、教職員の労働環境と児童生徒の教育環境の改善の趣旨で平日練習時間の制限。休養日、土・日対外試合等の休養日の設置。学力向上推進本部会議提言は、学習時間確保のため、定期テスト1週間前の部活動停止、大会出場を精選。運動会や学習発表会の練習期間制限、児童生徒の負担軽減や授業時数の確保。実施時期も12月中までに終了、1月から3月は学年のまとめや次年度への準備。町では校

長会で意見交換、趣旨に沿った教職員及び児童生徒の環境改善、町の実態に合わせる。
問 町内6小・中学校不登校生数、指導方法と補導件数は。
答 町の不登校児童生徒の推移は、小学校平成23年度6名、平成24年度3名、平成25年度は11月末現在3名。中学校は、平成23年度37名、平成24年度26名、平成25年度11月現在で15名、年々減少傾向。町は教育活動全般を通し、児童生徒理解、自己肯定感を育性。自治会や民生委員等と連携し支援、県や町派遣の相談員等を活用し登校支援実施。青少年支援センターで、登校復帰支援を実施。平成24年度の町在住不良行為少年補導件数は1千80件で、平成23年度の1千338件より19.3%減少。
問 運動場駐車場をさせない理由と近隣市町村の状況は。大きな学校行事の際は、学校側の判断で柔軟に対応してもいいと思うが見解を伺う。
答 理由①運動場に排水施設の暗渠が埋設設置され駐車場利用を想定した荷重が不考慮。②雨天時利用すると車輪跡が、後の運動場利用に支障③安全

管理及び運動場の利用制限が出る。近隣の沖縄市、宜野湾市、嘉手納町及び読谷村は、行事内容等を勘案し、校長の判断で実施。駐車場利用には課題があるが、町教育委員会が示した一定条件のもと、開催行事内容、規模、参加者等を総合的に判断し、校長が使用許可としていく。
問 桑江17号線の交通量測定結果と通行時間の延長の再度の検討は。
答 10月21日(月)同27日(日)通行時間帯の朝7時から夜8時の13時間、交通量計測。21日(月)上り下り線共に3千台以上。27日(日)上り下り線共に2千台超。時間延長は、本工事に向け努力。
問 補正予算で繰越明許となる美浜14号線国道は早めの取り付事業が必要。見通しは。
答 多岐の占用物管理者調整に時間を要し、繰越。区画整理地内の商業施設の営業にも影響大。関係機関の協力を得、可能な限り早急完了を目指す。
問 3月議会の答弁の浜川漁港前道路スクランブル化検討



消えた鳩 新たな設置は!

の結果は。
答 現在、担当者、沖縄警察署や警察本部の担当と設置に向け調整中。
問 米軍上陸地点のハトのモニメントが腐食し撤去、長く土台のみ、今後モニメント設置と周辺整備の考えは。
答 ハトの再塗装等もしたが、海浜隣接のため修復が難しく撤去、今後材質、設置方法など製作者と相談しながら検討安全面の対応もする。
問 平和学習等で町に来訪する町外の問い合わせも含む年間人数は。
答 昨年町が対応した平和学習は3件。実数の把握は困難。
問 米軍人等の施設・区域外居住等調査業務進捗は。
答 契約履行期間で調査実施。

平和行政と基地外居住実態調査を問う

本町の観光まちづくり

問 健康をテーマにした観光資源の発掘観光ルート等の開発は。
答 西海岸一体を周遊出来るウォーキングロードや温泉など観光施設や資源を活用したメニュー作りは必要。北谷町観光振興計画の中で検討。

問 観光にかかわるマーケティング調査の実施の考えは。
答 観光客の評価等の基礎資料収集の調査を実施。引き続き調査研究を進める。

住宅リフォーム助成小規模事業者登録制度は

問 住宅リフォーム助成制度が本年度から実施されたが、①利



中村 重一議員

高年齢者保険福祉計画の推進と対策
問 本町の①高年齢者世帯の実態②生活状況③介護保険の加入者、利用状況は。
答 ①3千405世帯で②日

巡回バス運行

問 導入する考えは、その経費や運行計画の検討は。
答 第5次北谷町総合計画基本構想でも定時定速の公共交通機関の充実を図る等の議決もあり、次年度から地域循環バス等の導入について検討。

問 巡回バス運行の現状。
答 町としても研究課題として県内実施自治体の調査を行っている。今年度導入した助成制度であり、充分取り組まれていない現状。

問 介護保険制度の見直しで町における被保険者、高齢者への影響は。
答 平成25年10月末時点の要支援者193人中、通所介護者78人、訪問介護利用者11人計89人に影響。



交通弱者の希望町内巡回バス!

問 高年齢者保健福祉計画の具体化、「地域プラン」等の策定や取り組みは。
答 第6次北谷町高齢者福祉計画に基づき事業を進めている。地域との協働が不可欠。地域の現状や課題、地域にあった取り組みを「地域プラン」として協働で策定し、今後の課題と、行政内部の調整を効果的、効率的に推進。

問 安倍政権による新基地押しつけを問う
問 普天間基地の県内移設反
答 建白書は安倍晋三内閣総理大臣に提出された。普天間飛行場周辺地域の危険性を除去するために早期返還、日米両政府で検討されている名護市辺野古を県内移設に対し断固反対し、県外・国外へ普天間飛行場の移設が実現出来るよう引き続き求めていく。

新成人になって思うこと



当山 寛
としま ひろし

去る二〇一四年一月十二日に、私たち平成五年・六年生まれの新成人の成人式が行われました。私たち新成人のために、盛大な式典を催していただき、心から感謝しています。私たち新成人もこれから北谷町のまちづくりを担っていきたいと思います。

①知らない。
②僕ら新成人も男女ほぼ同数ぐらいいる。女性の数がもう少しで当然と思う。
③国政や大きな選挙（新聞報道される選挙）については、大学生になってから話し合うことも増えてきたが、これまで、地方選挙に関しては、全く話したことがなかった。
④初めて議会広報誌を手にしたこと、議会がまちづくりに大きく関わっていることを感じた。一票を投じる権利を得ることができたので、これからは、自分自身の一票を無駄にすることなくまちづくりにしても考えていきたい。議会の皆様には、町民一人ひとり

インタビュー

- ①北谷町議会議員定数を知っていますか。
- ②議員19人、内男性15人、女性4人、割合をどう思いますか。
- ③これまで政治について考えたことは。
- ④新成人にあたって、社会や政治に関わっていきたく考えますか。



松田 愛美
まつだ あいみ

が制度などを把握し、もっとまちづくりを身近に感じられるような取り組みをお願いしたいと思います。

①知らないことばかり。男女同権とは言っても社会は、まだまだ女性に弱い立場、議会も男女同数であって欲しいし、当然だと思つた。
②いままでは、ほとんどなかった。
③私たちが子どもの頃は、子ども会など地域活動が活発だった。最近少し停滞気味と思う。現在、本土からの移住者も多いので本土のみなさんも受け入れつつ、交流の場を持つことができれば、地域つながりがより深くなり、地域の活性化にもつながっていくと思つた。このような機会を是非作って欲しいと思います。
成人になって得た大事な一票は無駄にしないで、自分自身の意志でしっかりと政治に向き合っていきたいと思つた。

※H25年9月定例議会だよりNo.73号訂正

P2 決算の数字 町債 26億5,500万円は、正しくは**2億6,550万円**です。訂正してお詫びいたします。

平成26年3月定例議会 傍聴へ行こう!!

インターネットで町議会を知ろう!!
議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

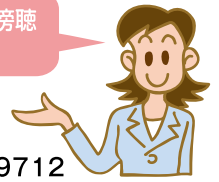
北谷町HP

北谷町議会

議会議事録公開

平成26年3月6日(木) 開催予定

あなたも町議会を傍聴してみませんか?



詳細は北谷町ホームページで検索サイトで

検索

HP アドレス : <http://www.chatan.jp> 【お問い合わせ】 議会事務局 ☎936-3382 FAX936-9712

編集後記

町民の皆様、こんにちは。
昨年11月の選挙の後、早速、初の12月定例議会に出席しました。
初議会は緊張した空気の中で一般質問も無事終え、ホッとしたのもつかの間で年明けには広報委員会での議会内容の編集でスタートしました。
町民の皆様に、どうしたらわかりやすく伝えられるのか考えながらの作業でした。
定例議会は年4回ありますので皆様ぜひ、足を運んでくださいね!
そして、町民の皆様が今年も健康で安全な生活をおくれますように。

広報委員 宮里 歩

ご意見・ご感想はこちらへ



北谷町議会事務局
TEL: 936-3382
FAX: 936-9712